

地域で行動障害がある人を支える



社会福祉法人 世田谷ボランティア協会
ケアセンターふらっと
川邊 循

高次脳機能障害



1. 脳の器質的病変の原因となる事故による受傷や疾病の発症の事実が確認されている。
2. 現在、日常生活または社会生活に制約があり、その主たる原因が記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害などの認知障害である。

※高次脳機能障害情報・支援センターHPより引用
(http://www.rehab.go.jp/brain_fukyu/)

脳損傷で起こる 社会的行動障害



- 依存性（乱用）、退行
- 欲求コントロール・感情コントロールの低下
- 対人技能拙劣
- 固執性
- 意欲・発動性の低下
- 抑うつ・感情失禁
- その他（破壊、暴力、睡眠障害、反社会的行動）

※高次脳機能障害情報・支援センターHPより引用
(http://www.rehab.go.jp/brain_fukyu/)

社会的行動障害の 原因となる認知障害

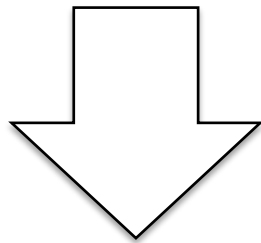


- 記憶障害
- 注意障害
- 前頭葉症状
- 言語障害（失語症・構音障害）
- 受傷前後の自己認識の変化
- 脳の易疲労性

脳損傷が原因の 社会的行動障害の特徴



- 事故や病気をきっかけに起こる
- 人によって程度や頻度が異なる
- ご本人なりの理由がある



支援方法を個別に検討する必要がある

高次脳機能障害の ある人たちを地域で支える



- 高次脳機能障害を理解している医療機関や支援機関と連携していく
- ご本人が地域に出ていく機会を支援する
- ご本人とご家族を地域で支える仕組みを作っていく
- 高次脳機能障害が時間をかけて回復していくことを見守っていく